

## 1. 講師の氏名、専門分野、保有資格、講師経験の有無

氏名：石川 敏行

専門分野：空調・電気設備設計、新エネルギー・省エネルギー、施設全般の管理とリスク対応、無線設備、施設管理に関するセキュリティ

保有資格：技術士（電気電子部門）、エネルギー管理士、第一種電気主任技術者、工事担任者（デジタル・アナログ総合種）、認定ファシリティーマネージャー、建築物衛生管理技術者、消防設備士他

講師経験：有 「超高層建物の長期にわたる管理と省エネルギー化への取り組み」東京都職員組合及び（社）建築設備技術者協会で講演。その他、民間で「建物の中長期管理のポイント」、「建物管理に関するリスク管理と対応」等の講演

## 2. 研修テーマ

### 長期に亘る建物・設備の管理とファシリティマネジメント

## 3. 研修の概要

建物管理は、中長期的な観点、法的規制の変化及び時代の変化に応じて、計画的な各種診断を実施することにより、執務空間に必要とされる機能を維持保全することが重要です。施設を長期にわたり維持して利用者や住民の要望に応えるためには、下記の各項目に着目して、ファシリティマネジメント（FM）の手法を用いた管理を行い、管理業務から得られた情報を修繕や改修に反映させていくことが求められます。

- ① 中長期計画に基づいた維持保全計画の立案及び推進
- ② 日常点検と定期点検の実施と改修の実施
- ③ 各種診断の内容と時期、定期点検を維持保全計画に反映
- ④ 社会的な劣化、最新法規対応の確認
- ⑤ 環境問題を建物維持管理に関する中長期計画に反映
- ⑥ 利用者が建物を利用できる環境の整備
- ⑦ 各種情報、ドキュメント情報を施設管理改修計画に反映
- ⑧ 中長期的視点からの施設維持管理
- ⑨ LCC と施設管理の予算計画

## 4. 研修対象とする職員

自治体の施設の管理に従事する技術職員、エネルギー管理に従事する技術職員及び新設設備の計画に携わる技術職員等

## 5. 研修受講により期待される効果

ファシリティマネジメントの手法を施設管理に用いることにより、施設の長寿命化を実現し、機能を維持しつつ、トータルの管理コストの低減に繋げることができます。

- ①管理の効率化と維持管理費の低減
- ②効果的な省エネルギー対策
- ③改修工事や更新工事の予算計画の立て方